

I. アジアの拠点都市を目指し福岡の活力を高める

ラグビーワールドカップ2019総会

4/4

オールブラックスキャンプ福岡招致委員会（会長＝礒山会頭）は総会を開催。県・市、地元経済界、地元企業等36団体29名が参加した。

同委員会は、新たに副会長（福岡市、福岡市議会、福岡市ラグビーフットボール協会）及び顧問（福岡県、福岡県議会、福岡県ラグビーフットボール協会）を迎え、体制の強化を図るとともに委員会の目的である「オールブラックスのキャンプ福岡招致」を明確にするため、委員会の名称変更（※）を行った。

総会では、キャンプの福岡招致までの流れや、オークランド代表戦（平成29年8月5日）に向けての近況等が報告された。

その後、(株)日本政策投資銀行九州支店課長 水木祐一氏による「オールブラックス事前キャンプ招致による福岡市への経済効果」と題して、特別講演を実施。水木氏は「オールブラックス事前キャンプ招致を実現することで約5億円の経済効果が見込める」と解説した。

また、総会前には「ラグビーワールドカップ2019福岡開催推進委員会（会長＝礒山会頭）総会」を開催。大会成功に向けた取組や事業計画等が報告された。

※ 旧名称＝ラグビーワールドカップ2019キャンプ福岡招致促進委員会



平成29年度博多伝統芸能振興会 臨時総会

4/25

博多伝統芸能振興会（会長＝礒山誠二会頭）は、臨時総会を開催し、42名が参加した。臨時総会では、博多伝統芸能振興会館（仮称）の設置について、理事の選任について協議し、全て原案通り承認された。

当振興会では、櫛田神社前に「博多伝統芸能振興会館（仮称）」を設置し、博多の伝統文化に触れる、体験できる新たな観光スポットとなる体験型文化施設を10月頃に開設する予定。

II. 地域を支える商工会議所の持続・成長に向けた取り組み

福商実務研修講座「新入社員基礎講座2017」

4/6 - 7

当所と福岡市は、新入社員を対象に「新入社員基礎講座2017」を開催。69社の新入社員等164名が受講した。

初日は、東洋大学教授 井上善海氏より、新入社員が会社生活をスタートするにあたって理解してほしい「仕事の基本」についての講義。

2日目は、(株)レゾンデートル 高原優子氏より、新入社員としての「組織観と仕事観の醸成」をテーマに、社会人としての基礎力の体得を目指し、信頼獲得の為の「ビジネスマナー」や「報告・連絡・相談」等の具体的な仕事の進め方、コミュニケーションの実践トレーニングを実施。



学校と企業の就職情報交流会

4/21

当所は「大学と企業との就職情報交流会」を開催。福岡市内の大学、企業を中心に39校の就職課担当職員と、66社の採用担当者が参加した。

本事業は、採用意欲はあるが学生との接点を持つ機会が少ない中小企業を対象に、学校との人脈拡大や情報交換の場を提供することを目的に実施しているもので、7回目の開催。今回は第一部の情報交換会に加え、第二部で学校と企業の双方が自由に交流するための立食交流会を初めて企画。大学39校と企業68社が参加し、第一部に引き続き活発な情報交換が行われた。



会 議 等

女性会 4月例会

4/19

福岡商工会議所女性会（会長＝西川ともゑ副会長）は4月例会を開催し、37名が参加した。

当日は、(有)チョコレートショップ代表取締役 佐野隆氏を講師に迎え、「一粒のチョコレートから始まった親子三代チョコレート物語」をテーマに講演会を開催。佐野氏は、チョコレートに対する初代からの想いや、フランス出展の近況等、チョコレートと福岡に対する熱い想いを述べた。講演会終了後には、理事会報告や2名の会員PRが行われた。



佐野氏の話に熱心に聴く参加者